令和7年度あらた同窓会総会

開催日: 令和7年11月23日(日)15:00~(約1.5時間) 場所: 鹿児島大学農・獣医共通棟 101号教室

- 1. 開会のことば
- 2. 亡師亡友の霊に黙祷
- 3. 会長挨拶
- 4. 学部長挨拶
- 5. 議 事
 - (1) 令和6年度事業報告(案)について
 - (2) 令和 6 年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案) および功労者表彰特別会計収支決算(案)について
 - (3) 令和6年度会計監査報告について
 - (4) 令和7年度事業計画(案)について
 - (5) 令和7年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案) および功労者表彰特別会計収支予算(案)について
 - (6) 会則改正(案)について
 - (7) 役員交代・改選(案) について
 - (8) その他
- 6. 閉会のことば

(1)令和6年度事業報告(案)(令和6年度;令和6年10月1日から令和7年9月30日)

1. 総会

「令和6年度総会」は、令和6年11月23日(土)15:00~17:00 に農・獣医共通棟101号教室において出席者数48名で開催されました。藤田晋輔会長(林S37)の挨拶、寺岡農学部長・顧問(賛助)の挨拶の後、岩井久氏(農S55)を議長に選出しました。総会では下記の審議事項について事務局から資料に基づき趣旨説明・提案を行い、新会長に下川悦郎氏(林S44)が承認されました。その他の議題についても審議の結果全て承認されました。

議案: (1) 令和 5 年度事業報告(案)、一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案) および功 労者表彰特別会計決算(案) 並びに監査報告。(2) 令和 6 年度事業計画(案)、一般会計収支予算(案)、 名簿特別会計収支予算(案) および功労者表彰特別会計収支予算(案)。(3)会則改正(案)について。(4) 役 員の交代・改選(案)。

議事の終了後に、「鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰規定」に基づき本部および支部から推薦され「選考委員会」で審議した結果「功労者表彰受賞者」として「令和 6 年度総会」に推薦された 5 人について「功労者表彰式」を挙行しました。5 人の功労者のご寄稿はあらた「令和 7 年あらた同窓会報」に掲載してあります。

2. 講演会

「新型コロナウイルス」以前に総会に先立って開催してきた講演会については、「新型コロナウイルス感染症」による長い活動自粛による準備不足等により昨年同様中止しました。今後「学内幹事会」等で協議し、再開に向けて努力したいと思います。

3.懇親会

懇親会は、総会終了後の17:30~19:30まで鹿大キャンパス内のレストラン「ヴェジマルシェ'19」で43名の出席で盛大に開催しました。下川悦郎新会長(林S44)の挨拶で始まり、八幡正則氏(農S26)の挨拶と鹿児島高等農林学校校歌の斉唱で終わりました。

(総会の模様・写真はあらた同窓会 HP https://aratadousokai.org/gallery/ を参照ください)。

4. 評議員会

令和6年度評議員会は10月30日(水)に「あらた記念会館」で開催し、「評議員会」の目的(会則第14条2)である総会に付議するために以下の議題について審議しました。

- (1) 令和 5 年度事業報告(案)、令和 5 年度一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)、功 労者表彰特別会計収支決算(案)並びに会計監査報告について
- (2) 令和6年度事業計画(案)、令和6年度一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)、功労者表彰特別会計収支予算(案)について
- (3) 「功労者表彰者」(案)の決定について
- (4) 会則改正(案)について
- (5) 役員交代・改選(案)について
- (6) その他

協議の結果、いずれの議案も異議なく承認されました。

5. 学内幹事会

令和6年度の第1回学内幹事会は令和6年12月16日に対面で開催しました。議題は(1)「あらた同窓会報」の発行について、(2)卒業生・修了生名簿の作成について、(3)入会金の納入について(卒業生予定の未納者)、(4)卒業祝賀会について、(5)新入生オリエンテーションと茶話会について、(6)学生向け講演会について、(7)同窓会総会および懇親会について、(8)学内幹事の補充、学生幹事制度の創設について、(9)学内会員の年会費納入方法について(預金口座振替(法定外控除)の廃止に伴う対応)、(10)その他でした。

そこで協議された重要事項について以下に詳細に述べます。

5.1 「学生幹事」制の創設と開始

「あらた同窓会」の活動に学生会員の視点からの意見を加味して同窓会活動の改善に寄与することを目的として「学生幹事」制を導入することにし、令和6年農学部改組後の新入生が2年生になり各プログラムに配属される令和7年10月から各プログラムから2年生各1名の推薦をお願いする。任期は2年とすることにしました。令和8年度には各プログラムから2名、計8名の体制が整う予定です。「学生幹事」には、令和7年度から「会報編集」や「学生向け講演会」等の企画・立案等に加わってもらい、学生視点からの意

見を広く取り入れることになりました。

5.2 学内会員(教員)の年会費について:「預金口座振替(法定外控除)」が令和7年3月で廃止されることに伴う学内会員(教員)の年会費について、学内会員(教員)が利用しやすい今後の納入方法について検討しました。

6. 会計監査

令和6年度の会計監査は、令和7年10月22日(水)に黒木譲二、菊川明及び地頭薗隆の3監事によって実施され、本会の事業及び会計事務が適切に執行されている旨の監査報告書が下川会長に提出されました。

7. 会報の発行と送付数

令和6年から「秋季号」(学生向け会報、11月23日発行)を廃止し、その内容(学生会員の寄稿の全てあるいは一部)を「春季号」に加えて発行し、学生会員を含めた同窓会活動を全会員に周知・広報するよう改善することにいたしました。令和6年度は令和7年3月25日に「令和7年鹿児島大学農学部あらた同窓会報」を発行しました。総ページ数は表裏表紙を含めて52ページとなりました(従前の春季号は約40ページ、秋季号は約20ページ)。また、表裏表紙の写真については学生会員を含めて会員から募集することによした。この結果、令和7年あらた同窓会報では「支部便り」、「会員からの寄稿(エッセイ等)」および「学生便り」が同一号に掲載されることになり、内容的にも充実した会報になりました。特に、「学生便り」については一般会員から好評でした。

「令和7年あらた同窓会報」は、「直近5年間の会費納入者」、「80歳以上の会費免除会員」、「終身会員」、「旧賛助会員」、「農学部教職員」及び「学生会員」に頒布しました。また、平成29年度評議員会および総会で承認された「あらた同窓会活動の活性化を図るために、可能な限り多くの会員に農学部と同窓会の近況、地域支部会やクラス会の情報など情報をお届けする」という趣旨で卒業後5(R.2卒)、10、15、20、25、30、35、40、45、50、55(S.45 卒)年を経過した5年毎の連絡先が判明している人」の総計4,551人に送付・頒布しました。送付にあたっては、例年通り「会費納入振込用紙」を同封しました。なお、会費振込用紙を同封しない「80歳以上の会費免除会員」、「終身会員」および「旧賛助会員」等には、平成28年度以降と同様に同窓会活動の活性化に役立てるための「賛助金(寄付)」を募集しました。

8. あらた同窓会経理について

8-1.収入について: 「あらた同窓会」年会費の納入者数は年々減少しており、鹿児島支部をはじめ各支部からの集団納入(一人あたり年会費 2,000 円のうち 2 割を支部交付金として還元するために本部には一人あたり 1,600 円納入)がほとんどですが、各支部の会員も減少している状況で、令和 6 年度の一般正会員の納入者は 940 名でした。一方、平成 29 年度以降「あらた同窓会報春季号」の送付時に、終身会員、80 歳以上の会費免除者および旧賛助会員に「賛助金(寄付)」のご協力をお願いしています。

8-2.支出について: 令和2年2月から「新型コロナウイルス感染症」拡大により、農学部卒業祝賀会や各支部の総会のほとんどが中止になった結果、支出が減少し、令和元年~3年度決算の繰越金が大幅に増加し、現在も繰越金が出る状況(黒字)になっています。しかし、今後「あらた同窓会」の活動をコロナ禍以前に戻し、学生会員に対する活動を活発にしていくことを予想すると、今後は収入より支出が多い「支出超過」となる可能性が高まっています。また、昨今の物価上昇などもあり経理的には今後さらに厳しくなること

が危惧されます。

「あらた同窓会」事務局としても、これまで同様、合理的な経理運営を進めて行き経費節減に努めていますが、これまで以上に正会員からの「年会費」の納入率向上や新入生(学生会員)の「入学時納入金(入会金+4年間の会費)」の納入率を上げる活動を強化する必要があります。これらについては会長、副会長および「あらた同窓会」顧問である農学部長や「学内幹事会」並びに「評議員会」および「総会」で協議・検討するとともに各支部と連携・協力して「あらた同窓会」活動の維持・発展・強化に取り組んでいくようにしたいと思います。また、鹿児島大学同窓会連合会を通じて各学部の状況を参考にした取り組みも強化したいと思います。

9. 講演会

平成30年まで実施してきた総会の前に行う「講演会」および「学生向け講演会」は、令和2年以降の「新型コロナウイルスパンデミック」の影響でいずれも昨年までは開催できませんでした。今後の再開に向けて「時期」、「方法」、「講師」等について「学生幹事」を含めた「学内幹事会」で協議して行きたいと思います。

10.地域支部等との交流

「あらた同窓会」本部では、地域支部から役員派遣の要請を受けた場合、その支部総会に役員等を派遣して本学および学部や同窓会の近況を報告するともに、会員との交流を図ることにしています。令和5年5月に「新型コロナウイルス感染症」が「感染症法上第5類感染症」に移行したことにより、令和6年から各地域支部総会なども再開され、支部からの要請に応えて令和6年度(10/1~9/30)は鹿児島市役所あらた会(10/29)、佐賀支部(11/9および7/5)、熊本支部(11/29)、広島支部(12/1)、福岡県庁あらた会(2/1)、関西あらた会(5/25)、宮崎支部(5/24)などが開催され、顧問(農学部長)あるいは役員を派遣しました。その他、あらた関東化友会、「おせんし育珍会(植物育種学研究室同窓会)」が開催されました。

11. 『鹿大「進取の精神」支援基金』への取り組みについて

鹿児島大学同窓会連合会の活動と連携して取り組んでいきます。

12. 鹿児島大学同窓会連合会

令和 7(2025)年は「鹿児島大学同窓会連合会」の設立 20 周年の年でした。4 月 12 日(土)に「同窓会連合会設立 20 周年記念総会・祝賀会」が行われました。総会は、農・獣医共通棟 101 号教室で開催され、「あらた同窓会」からは役員 9 名出席しました。総会後、会場を学習交流プラザに移し、「祝賀会」が開催され、「あらた同窓会」から 14 名が出席しました。さらに、当日は、連合会総会・懇親会に先立って「鹿児島大学ホームカミングデー2025」(鹿児島大学と同窓会連合会の共催)が農・獣医共通棟 101 号教室で開催されました。「あらた同窓会」からも 9 名が参加しました。鹿児島大学同窓会連合会会報については、令和 7年が設立 20 周年にあたることから第 40 号を「同窓会連合会設立 20 周年記念号」として発行しました。本号に「あらた同窓会」としても活動報告、会長メッセージを寄稿しました。印刷物は本部総会及び地域支部総会時に出席者に頒布します。

13.その他

特にありません。

(2) 令和6年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)および 功労者表彰特別会計収支決算(案)について

	13 1 1 0 1 1 1	一般会計決算	F () ()	
収入額 13,88	35,387 円	支出額 4,3	86,573 円	繰越金 9,498,814 円
収入の部				
項目	予算額	決算額	増減	
	4,180,000	4,014,000	△166,000	
年会費	2,000,000	1,880,000	,	延べ 940名
		, ,	,	新入生 142名(1,420,000) 編入·修了生 6名(18,000)
入会金	1,780,000	1,898,000	118,000	卒業生 21名(210,000) 在校生 25名(250,000)
			•	総会懇親会費(222,000)
懇親会費	400,000	236,000	△164,000	同窓会連合会祝賀会費補助(14,000)
 賛助金	100,000	924,000	824,000	拠出者 141名+ 1支部
難収入 雑収入	100	4,839	4,739	利子等
繰越金	8,931,349	8,931,349	0	
繰入金	2,000	11,199	9,199	基金利子
合計	13,213,449	13,885,387	671,938	
支出の部				
項目	予算額	決算額	増減	
会議費	550,000	330,015	△219,985	
総会費	400,000	263,083	△136,917	会場費(9,800) 懇親会費(234,000) その他(19,283)
役員会費	150,000	66,932	△83,068	評議員会、幹事会、会計監査
事業費	2,620,000	1,796,437	△823,563	
印刷費	500,000	492,620	△7,380	令和7年会報(481,800) 会則·振込用紙等印刷(10,820)
卒業・入学祝賀会費	800,000	219,350	△580,650	卒業祝賀会費(173,000) 新入生茶話会費(46,350)
				熊本(11,200)広島(3,600)佐賀(11,600) 関西(3,200)
支部交付金	200,000	148,800	△51,200	鹿児島(119,200)
				連合会関東支部(59,000) 佐賀(42,860) 熊本(28,840)
旅費	250,000	217,460		広島(51,100) 福岡県庁(23,080) 宮崎(12,580)
通信運搬費	800,000	668,207		会報送料(498,289)、振込手数料等(169,918)
講演会費	20,000	0	△20,000	講師謝礼等
功労者表彰積立金	50,000	50,000	0	令和6年度積立金
事務局費	2,210,000	1,730,121	△479,879	
役員報酬	520,000	520,000	0	常任副会長(360,000) 幹事(160,000)
賃金	1,000,000	829,406	△170,594	
備品費	160,000	0	△160,000	
消耗品費	60,000	7,824	△52,176	事務用品等
光熱水費	150,000	154,515	4,515	
				フレッツ光ネクストF隼利用料+BIGLOBE利用料(78,336)
				年間サーバー費用(13,200) 年間ドメイン費用(2,200)
通信運搬費	200,000	161,286	,	ハガキ・切手等(53,577) 送料等(13,973)
賃借料	60,000	57,090		建物使用料(R.7.4.1~R.8.3.31分)
慶弔費	60,000	0		祝電、弔電等
会館修繕費	0	0	0	
同窓会連合会分担金	100,000	100,000	0	
+ u ====				同窓会連合会祝賀会費(42,000) 寸志(52,000)
雑費	300,000	130,000	,	会報掲載写真代(16,000) その他(20,000)
繰出金 	300,000	300,000	0	名簿特別会計へ
予備費	7,133,449	0	△7,133,449	
合計	13,213,449	4,386,573	△8,826,876	

		令和6年度同	窓会名簿特	別会計決算((案)
	収入額	2,263,824 円	支出額	29,700 円	繰越金 2,234,124 円
収入	の部				
項	目	予算額	決算額	増減	
名簿作	t	0	0	0	
雑収フ	λ .	50	1,121	1,071	利子
繰越金	È	1,962,703	1,962,703	0	
繰入金	È	300,000	300,000	0	一般会計より
合	計	2,262,753	2,263,824	1,071	
支出	の部				
項	目	予算額	決算額	増減	
名簿作	作成費	50,000	29,700	△20,300	
4	呂簿購入費	0	0	0	
E	印刷費	50,000	29,700	△20,300	卒業生名簿 500部
通信選	重搬費	5,000	0	△5,000	
予備費		2,207,753	0	△2,207,753	
合	計	2,262,753	29,700	△2,233,053	

		令和6年度功	労者表彰特	別会計決算(案)
	収入額	384,586 円	支出額 1	65,900 円	繰越金 218,686 円
収力	人の部				
項	目	予算額	決算額	増減	
繰越	金	334,378	334,378	0	
繰入	金	50,000	50,000	0	令和6年度積立金
雑収	入	20	208	188	利子
	合計	384,398	384,586	188	
支出	の部				
項	目	予算額	決算額	増減	
祝賀:	会費	30,000	24,000	△6,000	功労者4名
記念	品費	200,000	141,350	△58,650	記念品代等
雑費		10,000	0	Δ10,000	
予備	費	144,398	550	△143,848	振込手数料
	合計	384,398	165,900	△218,498	

あら	た同窓会資産表		
		令和7年9月末日現	在
基金特別会計			
定期預金	鹿児島銀行	10,000,000	円
定期預金	南日本銀行	3,000,000	円
普通預金	鹿児島銀行	602,320	円
	合計	13,602,320	円
一般会計			
普通貯金	郵便局	9,498,814	円
名簿特別会計			
普通貯金	郵便局	2,234,124	円
功労者表彰特別会計			
普通貯金	南日本銀行	218,686	円
	総計	25,553,944	Н

(3) 令和 6 年度会計監査報告について

監査報告書

あらた同窓会令和6年度事業実績並びに会計について監査しましたが、諸帳簿、証拠書類、預金通帳等はよく整理され、事業運営並びに会計事務は適切に処理されているものと認めます。

令和7年10月22日

bbb同窓会 監事 惹八明 監事 若八明 監事 地頭舊隆電

あらた同窓会

会長 下川悦郎殿

(4)令和7年度事業計画(案) (令和7年度;令和7年10月1日から令和8年9月30日)

1. 総会

総会は、昨年同様定員300名の農・獣医共通棟101号教室を借用して11月23日(日、勤労感謝の日、旧新嘗祭の日)に15:00から開催します。総会後の懇親会については総会当日(11月23日)の17:30~19:30に鹿児島大学郡元キャンパス内のヴェジマルシェ'19(稲盛記念館2階)で開催します。

2. 評議員会

令和7年度評議員会は11月5日(水)に「あらた記念会館」で開催し、「評議員会」の目的(会則第14条2)である総会に付議するために以下の議題について審議しました。

- (1) 令和6年度事業報告(案)、令和6年度の一般会計収支決算(案)、名簿特別会計収支決算(案)、功 労者表彰特別会計収支決算(案)並びに会計監査報告について
- (2) 令和7年度事業計画(案)、令和7年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)、功 労者表彰特別会計収支予算(案)について
- (3) 会則改正(案)について
- (4) 役員交代・改選(案)について
- (5) その他

3. 学内幹事会

前年(令和6年)度の項で述べたように「学生幹事」制をスタートし、「学内幹事会」構成員とすることにしました。「学内幹事会」は随時開催して、会報の発行、ホームページの管理、学生向け講演会の企画・実施、評議員会に付議する議案書の作成などや、学生会員に対するサポートの維持・強化を図るとともに、「あらた同窓会」運営の健全化や発展等について協議します。令和7年第1回学内幹事会は令和7年11月12日に「学生幹事」も出席して開催しました。そこでは、①令和8年同窓会報(令和8年3月25日発行)について、②令和7年度学生向け講演会について、③入会金の納入について(卒業・修了予定の未納者)、④卒業生・修了生名簿の作成について、⑤令和7年度卒業祝賀会(令和8年3月25日)について、⑥令和8年度新入生オリエンテーションと茶話会(令和8年4月)について、⑦令和7年あらた同窓会総会および懇親会(令和7年11月23日)について、⑧学内会員(教員)の年会費納入方法について、⑨学内幹事(教員)の選出についての学部への依頼、⑩その他について資料等をもとに協議しました。

4. 会計監査

令和7年度の会計監査は令和8年10月中に実施します。

5. 会報の発行

「令和8年あらた同窓会報」の構成については「会報担当幹事」を中心に「学内幹事会」で検討し、令和8年3月25日に発行します。その頒布は「直近の5年間に会費納付の実績を有する者」、「80歳以上の会員」、「終身会員」、「旧賛助会員」、「農学部教職員」及び「学生会員」に加えて、「可能な限り多くの会員に農学部と同窓会の近況、地域支部会やクラス会の情報など情報をお届けし「あらた同窓会」活動の活性

化に結び付ける」という趣旨で、卒業後 5(R.3 卒)、10、15、20、25、30、35、40、45、50、55(S.46 卒)年を経過した 5 年毎の連絡先が判明している人」に行う予定です。頒布に当たっては「令和 7 年度年会費」納入振込用紙を封入します。なお、会費振込用紙を同封しない「終身会員」、「80 歳以上の会費免除者」および「旧賛助会員」には、これまで同様、同窓会活動の活性化に役立てるための「賛助金(寄付)」を募集することにいたします。

6. 名簿の発行

令和8年卒業生名簿は、令和8年3月に発行します。会員の住所確認の調査方法や会員名簿の発行の様式等については「学内幹事会」で協議し、企画案を作成します。

「あらた同窓会会員名簿」は令和5年6月に発行しました。従前、会員名簿は3~5年ごとに発行してきましたが、最近は5年ごとに発行しています。次回の「あらた同窓会会員名簿」は令和10年の予定です。

7. 地域支部等との交流

「あらた同窓会」本部では、地域支部や職域支部から役員派遣の要請を受けた場合、その支部総会に役員等を派遣して本学および学部や同窓会の近況を報告するとともに、会員との交流を図ることにしています。令和7年度も、支部総会等の開催に伴う役員等派遣の要請を受けた場合、本部役員あるいは学部教員を派遣し、支部会員との交流を図るとともに、各地域支部の活性化をサポートして参ります。現在までのところ、令和7年度は10月10日に「鹿児島市役所あらた会」が開催され、11月29日に「熊本あらた会」、12月7日に「広島あらた会」の開催が予定されており、いずれも役員を派遣する予定です。

8. 講演会

平成30年度まで総会前に実施してきた「講演会」は、「新型コロナウイルス感染症」により令和2年度から中止してきました。今後は、「学生向け講演会」との関連も含めて、開催の是非、講師、内容等について「学内幹事会」で議論して評議員会に提示できるように進めていきます。

9. 鹿児島大学同窓会連合会

鹿児島大学同窓会連合会の構成同窓会として、今後も開催される予定の「鹿児島大学ホームカミングデー」(鹿児島大学主催)には同窓会連合会の構成同窓会として積極的に関与および参加し、鹿児島大学との連携の維持発展に貢献します。年3回ずつ開催予定の役員会および幹事会にも積極的に出席し、他学部同窓会との情報交換を活発に行うとともに、大学が行っている各種取り組みには可能な限りの協力を行います。同窓会連合会が発行している「鹿児島大学同窓会連合会報」には「あらた同窓会活動」について寄稿し、発行された会報は本部総会及び地域支部総会の出席者に頒布し、鹿児島大学および各学部同窓会活動の広報に寄与します。

(5) 令和 7 年度の一般会計収支予算(案)、名簿特別会計収支予算(案)および 功労者表彰特別会計収支予算(案)について

		市和/牛皮一般	设会計予算(案)		
	収入額 14,2	285,814 円	支出額 14,2	285,814 円	
	100	,	ZH 12.	200,011	
収入	の部				
	項目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
会費		4,480,000	4,014,000	466.000	
	年会費	2,000,000	1,880,000	120,000	延べ 1,000名
	122	_,	.,,,,,,,,,	120,000	新入生 10.000円X(175名) 編入·修了生 3.000円X(10名)
	入会金	2,080,000	1,898,000	182,000	在校生等 10,000円X(30名)
	7122		1,000,000		総会懇親会費(6,000円X50名)
	懇親会費	400,000	236.000	164,000	同窓会連合会懇親会費
賛助会		300.000	924,000	Δ624.000	替助金
雑収え	_	2.000	4,839	Δ2,839	利子等
繰越金		9,498,814	8,931,349	567,465	
繰入金		5,000	11,199	△6,199	基金利子
	<u></u> 合計	14.285.814	13.885.387	400,427	
		.,,	, ,		
支出				124 S-B	
V ===	<u>項</u> 目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
会議費		550,000	330,015	219,985	
	総会費	400,000	263,083	136,917	
		150,000	66,932	83,068	評議員会、幹事会、会計監査
事業費		2,620,000	1,796,437	823,563	
	印刷費	500,000	492,620	7,380	令和8年会報
	卒業·入学祝賀会費	800,000	219,350		卒業祝賀会費•新入生茶話会費
	支部交付金	200,000	148,800	51,200	各支部へ
	旅費	250,000	217,460	32,540	支部総会出席等
	通信運搬費	800,000	668,207	131,793	会報送料、振込手数料等
	講演会費	20,000	0	20,000	講師謝礼等
	功労者表彰積立金	50,000	50,000	0	令和7年度積立金
事務周	高費	2,630,000	1,730,121	899,879	
	役員報酬	550,000	520,000	30,000	常任副会長・学内幹事・学生幹事
	賃金	1,000,000	829,406	170,594	給料等
	備品費	500,000	0	500,000	パソコン(2台)
	消耗品費	60,000	7,824	52,176	事務用品等
	光熱水費	200,000	154,515	45,485	電気、上下水道等
	通信運搬費	200,000	161,286	38,714	フレッツ光ネクストF隼+BIGLOBE利用料、切手・ハガキ等
	賃借料	60,000	57,090	2,910	会館建物使用料
	慶弔費	60,000	0	60,000	祝電、弔電等
	会館修繕費	0	0	0	
同窓会	会連合会分担金	100,000	100,000	0	
雑費		300,000	130,000	170,000	
繰出金		300,000	300,000	0	名簿特別会計へ
予備費		7,785,814	0	7,785,814	_
	合計	14,285,814	4,386,573	9,899,241	

	令和	17年度同窓会	石溥特別安計	ア昇(<i>条)</i>	
	収入額	2,534,624 円	支出額	2,534,624 円	
収入	の部				
項	目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
名簿	代	0	0	0	
雑収.	入	500	1,121	△621	利子
繰越:	金	2,234,124	1,962,703	271,421	
繰入:	金	300,000	300,000	0	一般会計より
î	合計	2,534,624	2,263,824	270,800	
支出	出の部				
項	目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
名簿	作成費	50,000	29,700	20,300	
	名簿購入費	0	0	0	
	印刷費	50,000	29,700	20,300	卒業生名簿 500部
通信	運搬費	5,000	0	5,000	
予備?	費	2,479,624	0	2,479,624	
í	合計	2,534,624	29,700	2,504,924	

	弇	和7年度功労者	f表彰特別会計	予算(案)	
	収入額	268,886円	支出額	268,886 円	
収入	の部				
項	目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
繰越氢	金	218,686	334,378	△115,692	
繰入st	金	50,000	50,000	0	令和7年度積立金
雑収え	λ	200	208	Δ8	利子
	合計	268,886	384,586	△115,700	
支出	の部				
項	目	本年度予算額	前年度決算額	増減	
祝賀会	会費	0	24,000	△24,000	
記念品	品費	0	141,350	△141,350	
雑費		0	0	0	
予備	費	268,886	550	268,336	
	合計	268,886	165,900	102,986	

(参考資料) 功労者表彰

「鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰」は、総会において 5 年ごとに行うことになっています(下記「鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰規定」)。次回の該当年は令和 11 年度がその年に当たります。今年は「功労者表彰基金」を積み立てて準備を進めます。

鹿児島大学農学部あらた同窓会功労者表彰規定

第一条 永年にわたり同窓会のために尽力したものを功労者として表彰し、副賞として 記念品を贈呈する。

(選考の基準)

第二条 1 同窓会役員として25年以上活躍し、70歳以上に達した者。

2 特に功績が大きいと認められる者。

(表彰時期)

第三条 表彰はあらた同窓会定期総会において5年毎に行う。

(選考委員会)

第四条 1 同窓会本部に選考委員会を置く。選考委員は会長が委嘱する。

2 選考委員会は本部及び全国の各支部に功労者候補者の推薦を依頼する。

3 選考委員会は推薦された候補者につき審査し、受賞者を決定する。

(会計)

第五条 この事業に関する会計は特別会計として取り扱うものとする。

2009年3月16日制定

メモ 2009年3月

この規定は75周年事業の一環として実施された表彰規定を成文化したものである。 この規定は生存者のみを対象とし、一回のみの表彰とする。

(6) 会則改正(案)について

第3章

(役員)

第6条 (7)

(追加) 学生幹事

(番号変更) (8) その他会長が認めた者

(役員の選任)

第7条 4項

(追加) 学生幹事は農学部・農学科のプログラム等から推薦された学部2年生をもってこの任 に当て、任期は2年とする。

(役員の任務)

第8条 7項

(追加) 学生幹事は、幹事会の構成員として、本会の事業の企画・運営・実施等に関する事項に ついて協議を行う。

(幹事会)

第 15 条

(追加) 幹事会は、常任副会長、学内幹事および学生幹事をもって組織する。

附則

(追加) 本会則は、令和7年11月23日より改訂施行する。

(7) 役員交代・改選(案) について

		あらた同窓会	役員名簿	(案)	
				R.7.11	
顧	問	山本 雅史(賛助)			
会	長	下川 悦郎(林44)			
副	会 長	佐野 岩男(農49)	田中 隆義(農59)	田浦 悟(農59)	
田川	云 区	冨永 茂人(常任・園48)			
監	事	黒木 譲二(農47)	菊川 明(農48)	地頭薗 隆(林56)	
		樗木 直也(化58)	末吉 武志(農工平5)	香西 直子(賛助)	
		朴 炳宰(院生平12)	寺本 行芳(環平7)	大久津 昌治(畜60)	
学	内 幹 事	奥山 洋一郎(賛助)	平 瑞樹(農工62)	花城 勲(院農化平6)	
		南 雄二(化59)	鶴丸 博人(資平13)	坂井 教郎(賛助)	
		大塚 彰(畜平1)	井尻 大地(賛助)	一二三 達郎(獣平22)	
		辻江 元志 (植物資源科学 PG2年)	チン シエ (食品生命科学 PG2年)	新谷 敦哉 (環境共生科学 PG2年)	
学	生 幹 事	田中 葉月 (農食産業・地域マネジメントPG2年)			
		瀧川 憲洋(農52)	大津 清司(農53)	南薗 覚(農56)	
		西田 和夫(農57)	川原 啓一郎(林51)	田實 秀信(林58)	
		大岩 勝徳(蚕36)	有村 卓郎(化56)	星野 泰啓(化58)	
		新納 時英(獣44)	佐々木 幸良(獣58)	中村 博大(畜43)	
評	議員	吉嶺 彰二(農工52)	東久保 研一(園48)	酒瀬川 洋児(園56)	
		東 明弘(園57)	上野 敬一郎(園58)	大久保 祐司(生平6)	
		石橋 松二郎(資平6)			
		各地域支部長 (役職指定)	農学部副学部長、学科長、プログラム長(役職指定)		
		鹿児島支部幹事(役職指定)			
			…新役員		

(9) その他

なし

物故者名簿

謹んで哀悼の意を表します。

故人	、氏 名	科•卒年	死亡年月日	ご遺族の住所およびご遺族名	
大林	晃	旧賛助会員	R.6.12.6	京都府宇治市南陵町1-1-122	子息 広明
湯川	淳一	旧賛助会員	R.6.2.29	福岡市東区松崎1-5-12	令嬢
齊藤	正夫	農昭20	R.2.頃	千葉県八千代市勝田台2-3-6-3-301	家族
原田	敏也	農昭22	R.7.2.6	佐賀市水ケ江2-2-23	令嬢
山下	幸彦	農昭23	R.7.2.17	鹿児島市草牟田1-22-11	子息 幸七郎
山下	美好	農昭24	R.4.3.27	神奈川県逗子市沼間1-4-6ボヌール東逗子701	令嬢
大下	博正	農昭25	R.6.6.14	山口県下関市椋野上町6-35	令嬢 智子
宮崎	政和	農昭25	R.7.9.17	東京都江東区南砂4-12-10-1016	令嬢
八幡	正則	農昭26	R.7.11.1	鹿児島市鴨池新町29-9-16	子息 周朗
有村	光生	農昭30	R.7.1.3	鹿児島市常盤2-5-10	夫人 泰子
國分	禎二	農昭30	R.6.11.21	長崎県対馬市豊玉町卯麦560	夫人
	吉男	農昭32	R.7.7.24	鹿児島市東坂元1-20-10	夫人 惠美子
実藤	昭作	農昭33	R.6.11.7	福岡市中央区福浜2-5-8-821	子息
嶽崎		農昭36	R.6.8.3	鹿児島県南九州市知覧町永里3780-76	家族
	浩二	農昭36	R.6.5.24	鹿児島市唐湊3-43-2	夫人
今屋		農昭39	R.7.7.1	鹿児島県日置市伊集院町徳重3-3-13	夫人 一惠
	俊幸	農昭39	R.7.7.5	鹿児島市吉野町5503-6	夫人 祐子
	和正	農昭39	R.7.6.	滋賀県草津市若草6-9-7	夫人 明子
岩猿	敬文	農昭41	R.7.3.4	千葉県印西市木下東3-10-1	夫人
山下		農昭43	R.6.6.22	鹿児島市吉野町2779-3	夫人
	健美	農平4	R.6.3.10	福岡県北九州市八幡西区さつき台1-4-1	夫人 みずこ
	善次郎	林昭22	R.6.5.28	福岡市城南区樋井川4-14-4-201号 谷口のり子様方	姪 谷口のり子
	袈春	林昭26	R.7.4.13	熊本市中央区水前寺1-24-1-605	子息 二郎
	晃治郎	林昭35	R.7.4.3	熊本県葦北郡芦北町湯浦1310	夫人
	隆一郎	林昭46	R.7.3.24	福岡市東区香椎1-2-28-308	夫人
	泰之	林昭50	R.7.4.8	福岡県大牟田市不知火町1-2-2-1101	夫人
	義人	蚕糸昭36	R.6.12.30	滋賀県大津市日吉台1-15-5	令嬢 由紀
	三郎	蚕糸昭37	R.6.11.6	広島市安佐北区安佐町飯室10921-298	夫人
	泰輔	蚕糸昭42	R.5.2.2	福岡県みやま市瀬高町小川280-3	夫人
	信夫	農化昭24	R.7.4.22	鹿児島県姶良市加治木町反土730-35	夫人
横井	禎	農化昭24	R.3.	佐賀県唐津市山本409-22	
	哲男	農化昭31	R.7.4.17	鹿児島市上福元町5897	夫人 マサ子
松原	弘一郎	農化昭36	R.7.2.1	鹿児島市吉野町8744-16	夫人
	忠行	農化昭38	R.6.5.8	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央2-16-1グリーンコーポ鶴見402	子息 和孝
	康雄	農化昭40	R.7.2.1	福岡県糸島市志摩師吉8-34	夫人 洋子
	真由美	農化昭56	R.4.	福岡市東区唐原4-12-28	夫君 英明
	勝治	獣昭37	R.6.1.12	岡山市北区国体町3-12-833	夫人 和子
	基彦	総昭36	R.5.11.7	大阪府豊中市春日町5-7-1-617	夫人
	寿俊	総昭36	R.7.1.	鹿児島市郡元町5-6	令嬢 直木亨子
黒木		総昭37		神奈川県川崎市幸区神明町2-79-1 クレストレジデンス川崎神明町608	令嬢 市村いずみ
	巖男	総昭39	R.6.12.	岡山市東区瀬戸町旭ケ丘3-2-72	子息 浩司
江藤		畜昭42	R.6.7.22	福岡県北九州市門司区大積北町725-15	夫人
	勝光	農工昭50	R.5.9.16	鹿児島市鴨池新町29-1-35	夫人

(参考資料) 鹿児島大学農学部あらた同窓会会則

鹿児島大学農学部あらた同窓会会則

第1章 総 則

(名称)

本会は、鹿児島大学農学部あらた同窓会(通称:あ らた同窓会)と称する。

(目的)

- 第2条 本会は、会員相互の交流と親睦を図るとともに、農 学部の発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事 業を行う

 - (1) 会報及び会員名簿の発行 (2) 農学部との連携及び協力
 - その他必要と認めた事項 (3)

(支部)

第4条 本会は、支部を必要な地に置くことができる。

第2章 会 員

(会員)

第5条 本会は、次に掲げる正会員、学生会員及び賛助会員 をもって組織する。

正会員

鹿児島高等農林学校卒業者

鹿児島農林専門学校卒業者

鹿児島大学農学部卒業者

鹿児島大学大学院農学研究科並びに大学院農林水産学研 究科(農水産獣医学域農学系分野で教育・研究指導を受 けた)修了者

学生会員

農学部及び大学院農林水産学研究科(農水産獣医学域農 学系分野で教育・研究指導を受ける) に在籍する学生 賛助会員

現賛助会員 (現職教員)

旧賛助会員(退職教員) 会員は、住所等に異動が生じた場合、その都度事務局に 連絡するものとする。

第3章 役 員 等

(役員)

本会に次の役員を置く。 第6条

(1) 会長 1名 常任副会長 (2)1名 (3)副会長 3名 (4)評議員 若干名 (5)監事 3名 (6)学内幹事 若干名

その他会長が認めた者

(役員の選任)

- 第7条 会長、常任副会長、副会長、評議員及び監事は、総 会において選任する
- 本にわいて提出する。 評議員は、各地域支部支部長、農学部副学部長、農学部 学科長、各プログラム長及び幹事会が推薦した者、並びに 鹿児島支部幹事をもってこの任に当てる。 学内幹事は農学部の各学科・コース及びプログラム等か ら推薦された者をもってこの任に当てる。

(役員の任務)

- 第8条 会長は本会を代表して会務を総理する。 2 常任副会長は会務の執行を総括し、事務局を統括する。 3 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その
- 職務を代行する。 評議員は、総会及び評議員会の構成員として、会務の執
- 行上重要な事項を審議する。 監事は、事業実績並びに会計の執行状況の監査を行い、
- その結果を総会に報告する。 学内幹事は、幹事会の構成員として、本会の事業の企画・
- 立案及び実施等に関する事項について協議を行う。 (役員の任期)

第9条 総会で選任された役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、役員に欠員を生じた場合の補欠の任期は前任者の残任期間とする。

(名誉会長及び顧問)

- 第10条 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。
- 名誉会長は会長が委嘱する。
- 農学部長は本会の顧問とする
- 名誉会長及び顧問は、会議に出席し、意見を述べること ができる。

第4章 会

(会議)

- 本会の会議は、総会、評議員会及び幹事会とする。 第11条
- 総会は、第5条第1項及び第10条に掲げる者をもっ 第12条 て組織する。 総会は、次に掲げる事項を審議する。 (1) 役員の選任に関する事項
- - (2) 事業計画及び事業報告に関する事項 (3) 予算及び決算に関する事項 (4) 会則の改廃に関する事項
- (4) 云則の以廃に関する事項 (5) その他会長が必要と認めた事項 総会は、会計年度開始から2ヶ月内に会長が招集する。 総会の議長は出席者の中から選出する。
- 議事は出席者の過半数で決するが、可否同数のときは、 議長の決するところによる。 (臨時総会)

第13条 臨時総会は、会長が必要と認める場合に開催できる。 臨時総会の議長の選出並びに議決は前条の規定によるも のとする (評議員会)

- 第14条 評議員会は、会長、常任副会長、副会長、評議員及び監事をもって組織する。
 2 評議員会は、次に掲げる事項を審議する。
 (1) 総会に付議すべき事項
- 本会の運営における重要な業務の執行に関する事項 (幹事会)
- 第15条 幹事会は、常任副会長、学内幹事をもって組織する。
 - 幹事会は、次に掲げる事項を協議する。
 - (1) 総会及び評議員会に付議する議案書の作成
 - (2) 本会が行う業務の具体的執行計画等

第5章 会 計

(経費)

- 第16条 本会の経費は、正会員及び現賛助会員の会費、学生会員の入会金及び会費、寄付金等をもって充てる。 2 正会員及び現賛助会員は、年会費として2,000円を納付
- する。 3 学生会員は、入会金及び在学中の会費として、入学時に、10,000円を納付する。
- (会計年度)
- 第17条 本会の会計年度は、10月1日から翌年9月30日まで とする。 (監査)
- 第18条 監査は、会計年度ごとに行う。

第6章 事 務 局 等 第19条 本会の事務を処理するために事務局を置く。 事務局は鹿児島大学農学部あらた会館内に置く。

第20条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必 要な事項は、別に定める。

本会則は、昭和28年12月12日より施行する。 本会則は、昭和53年11月23日より改訂施行する。 本会則は、昭和60年11月23日より改訂施行する。 本会則は、昭和61年11月23日より改訂施行する。 本会則は、昭和62年11月23日より改訂施行する。 本会則は、平成12年11月23日より改訂施行する。 本会則は、平成23年11月23日より改訂施行する。 本会則は、会和元年11月23日より改訂施行する。

本会則は、令和元年11月23日より改訂施行する。 本会則は、令和5年11月23日より改訂施行する。 本会則は、令和6年11月23日より改訂施行する。

- 過去に終身会費を納付した終身会員は年会費の納付を免 除する。
- あらた同窓会功労者表彰は、2009年を起点として、5年 毎に行う。